

# NEWS RELEASE

2017年10月30日  
株式会社野村総合研究所  
日本マイクロソフト株式会社

## 野村総合研究所と日本マイクロソフトが 「金融デジタルイノベーションコンソーシアム」を設立

～ 業界課題の解決に向け、FinTech 分野での実証実験を実施 ～

株式会社野村総合研究所（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：此本臣吾、以下「NRI」）と日本マイクロソフト株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：平野拓也、以下「日本マイクロソフト」）は、2017年11月1日、「金融デジタルイノベーションコンソーシアム」を設立します。

本コンソーシアムでは、デジタルトランスフォーメーション<sup>\*1</sup>の推進に寄与する「金融クラウド」の実用性に関する実証実験を実施するとともに、セキュリティやコンプライアンス対応など、非競争領域における各社共通の検討課題については、参加企業が情報を共有し、標準化やリファレンス・アーキテクチャー<sup>\*2</sup>を設定することで、金融機関の業務改善や業容の拡大を図り、工数の削減や IT 投資の最適化、サービスリリースの短縮化による収益向上への貢献を目指します。

NRI は、これまでに金融機関向けの ICT サービスで培った経験と知見を活かしながら、コンソーシアムの中に設置される各ワーキンググループの議論および活動の推進役を務めます。日本マイクロソフトは、本コンソーシアムのファシリテーションを行う事務局を務めるとともに、クラウドセキュリティゴールドマーク<sup>\*3</sup>など多くの認証に対応したパブリッククラウドプラットフォーム「Microsoft Azure」をワーキンググループでの各種取り組みの基盤として提供するほか、各種技術支援を行います。

コンソーシアム設立時点では 11 社が参加し、金融業界において高い関心が寄せられている「金融クラウド活用」「高度なデータ活用」「FinTech 関連新技術」などの分野からワーキンググループの検討テーマを設定し、実証実験を開始します（詳細は参考資料を参照）。

本コンソーシアムは、設立後も参加企業および検討テーマを拡大しつつ、ワーキンググループにおける研究や討議の成果を通じて、金融サービス業界におけるデジタルトランスフォーメーションを推進し、低コスト化だけでなく、サービスの多様化や次世代ビジネスモデルの構築を図っていきます。

\*1 デジタルトランスフォーメーション：最新テクノロジーを活用したデジタル化による経営変革

\*2 リファレンス・アーキテクチャー：代表的な利用シナリオとシステム構成をまとめたもの

\*3 クラウドセキュリティゴールドマーク：情報セキュリティコントロールの国際実施基準である ISO/IEC 27017 に基づき設けられた、クラウド サービス プロバイダーを対象としたセキュリティ基準。

---

### 【ニュースリリースに関するお問い合わせ】

株式会社野村総合研究所 コーポレートコミュニケーション部 瀬戸、若林  
TEL：03-5877-7100 E-mail：kouhou@nri.co.jp

日本マイクロソフト株式会社 コーポレートコミュニケーション本部 石井  
TEL：03-4535-8055（部門代表） E-mail：mskkpr@microsoft.com

### 【本コンソーシアムに関するお問い合わせ】

金融デジタルイノベーションコンソーシアム 運営事務局

E-mail：fdicjapanadmin@microsoft.com

サイト：<https://fdic.connpass.com/>（2017年11月1日開設予定）

### 【参考資料】

#### ●コンソーシアムの設立日

2017年11月1日（水）

#### ●参加企業（設立時点）

（推進役）

- ・株式会社野村総合研究所

（事務局）

- ・日本マイクロソフト株式会社

（参加企業：社名 50 音順）

- ・ 株式会社インテック
- ・ インフォシスリミテッド 日本支社
- ・ 新日鉄住金ソリューションズ株式会社
- ・ 株式会社電通国際情報サービス
- ・ 日本システム技術株式会社
- ・ 日本ビジネスシステムズ株式会社
- ・ 日本ユニシス株式会社
- ・ ニューメリカルテクノロジーズ株式会社
- ・ 株式会社 FIXER

### ● 3つのワーキンググループとそれぞれの活動概要（予定）

- ① 「金融クラウド活用」：2018年3月に改定予定のFISC 安全対策基準におけるセキュリティやコンプライアンス対応への配慮など、金融機関での利用要件を充足する柔軟で利便性の高いクラウド基盤の標準化を目指します。
- ② 「高度なデータ活用」：金融機関における生産性向上や営業支援、顧客接点の強化、あるいは的確な規制対応など、高度なデータ活用によるデジタルトランスフォーメーション推進への貢献を目指します。
- ③ 「FinTech 関連新技術」：人工知能や深層学習、ブロックチェーンといった新技術を活用することによる、新しいビジネスモデルの開発などを狙った次世代金融プラットフォームの在り方を検討します。